

膳所高等学校 同窓会事務局 どの

令和元年10月吉日

昭和25年卒業

同窓会 幹事 杉江周作

前 略 既に幹事同僚 高橋 勉 君から、今回の催しの概要は報告していただくものと思いますが、10月8日、久しぶりに同級の仲間が南郷にあつまり、旧交をあたためました。

ご推測のとおり、卒業年から換算いたしますと、齢八十八。世に言う米寿の歳、を通過いたしました。集まった友、さすが歳でした、面影僅かに残して、「やまい」の話題が主題の席が多くございました。

そして、今日来られなかった友の安否が話題となっていました。

結論として、一応（まだ未練）今回で幕を下ろそう。ということとしました。

それぞれは、まだまだの意気込みはもっております。が、如何せん躰が付いて来てくれません、一人では行動が許されなくなりました。

そこで、預かる今までの会費の残額、ゼロにしろ、これは母校に。後輩にチョーク（今使っているカナア）一本にでも使ってもらえれば。の話があり、ご使用いただければと、別途振り込みます。誠に少額ですが、老人の願いを叶えてやってください。

参加の仲間の全員から、後輩たちの更なる活躍を期待しております。老人のたわごとの集約と、聞き届けてやって下さい。

お返事のご挨拶は結構です、頂ければ皆に知らさねばなりません、その労力は消滅しておりますから。

ありがとうございました。